

アライグマの市街地への出没に注意してください！

アライグマは見かけによらず凶暴！

アライグマは、登別市において生息が確認されたのは平成18年度で、それ以来、生息数や生息範囲が拡大し、農地や森林に面している市街地を中心に多く出没し、農業被害をはじめ、家庭菜園での食害被害など多くの相談や捕獲要請が市に寄せられています。

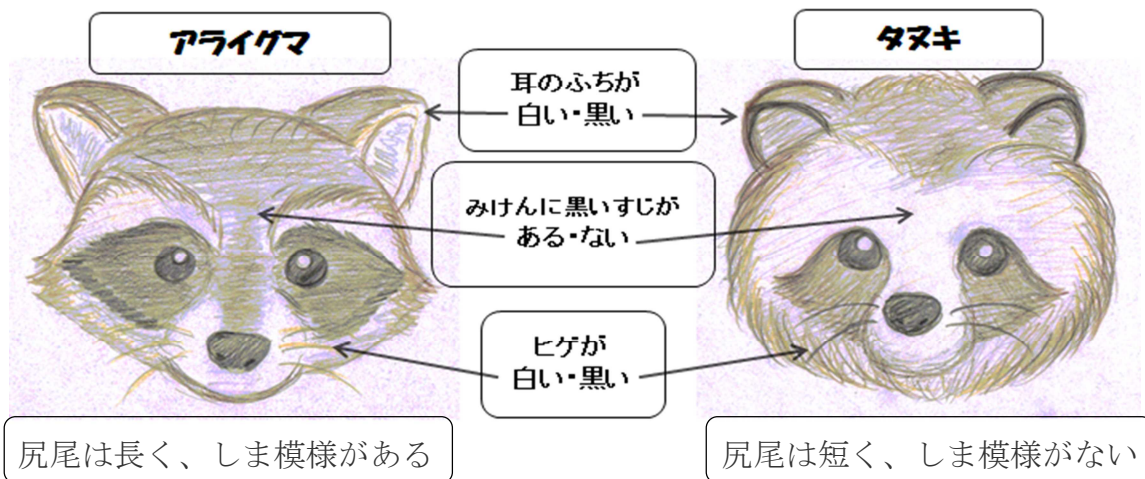


アライグマは、昔から日本に生息している動物ではなく、ペット等として飼われていたものが逃亡し、野生化して道内各地に定着していると言われ、農業被害等の増大や生態系への影響も懸念されているところです。

市では、「外来生物法」に基づいて、「防除実施計画」を立てて防除活動を行っており、令和3年度には236頭を捕獲、令和4年度は242頭の捕獲をしています。

一見、タヌキに似た可愛い顔をしています。が、刺激すると凶暴な性格をむき出しにします。国内では、「散歩中の飼い犬が襲われて噛まれた」、「犬をかばおうとして飼い主が噛まれケガをした」といった事故も発生していますので、アライグマを発見しても近づかないでください。

※アライグマとタヌキの見た目の違い



エゾシカやアライグマの被害でお困りの場合は、市役所農林水産グループにご連絡ください。

登別市観光経済部農林水産グループ
電話 85-2321